

政策目標3

項番	項目	意見内容	会場	事務局回答(当日)
1	政策目標2 政策目標3 政策目標-行政経営	働き方改革ということが言われているが、市民が早く帰宅できるようにする、職員の仕事をAI化をしていく、といった視点があってもよいのではないかと。「高齢者がいきいきと輝き次世代につなげるまち」という政策があってもよいのでは。	香川公民館	働き方改革については、34～35ページにワークライフバランスの視点等から記載しており、労働環境の充実、多様な働き方の後押しなどを検討していく必要があるかと考えている。 庁内業務のAI化については、46～47ページのデジタル化の部分が該当する。RPA、ロボット技術の活用が言われているが、先進技術の進展は予想がつかない部分もある。そのため、AIという直接的な表現は避けているが、ICTを活用して職員が住民との合意形成などに注力していけるようにすべきと考えている。
2	政策目標3	「高齢者がいきいきと輝き、次世代につなぐまち」を政策提言に入れたらという理由は、高齢者について受け身の政策が多く感じられます。それよりも、積極的に市のために動いてもらい、やりがいを感じて生活をしてもらうことを考えられないか？	香川公民館	(アンケート)
3	政策目標2 政策目標3 政策目標4	私たち萩園・新田・今宿の鶴嶺西自治連合地区は諸先輩の河畔開拓で形成された町社会として、今日にあっても土地活用と地域民交流行事充実の生活とまちづくり促進活動が進行されており、日頃から市の総合計画など未来構想への反映と活用を期待してのご紹介と致します。 ・萩園・新田・今宿地域の魅力活動 ・歴史的伝統行事・習わし行事(各地神社まつり、自主水防団、環境・生活・通学などのパトロール、清掃活動) ・土地活用と地域民交流行事(高齢者笑寿会、交流サロン、自治懇談、慶弔会、学校行事支援)	鶴嶺公民館	(アンケート)
4	政策目標3	・高齢者が益々増えるという点から健康寿命をいかにのばすかと施策が必要、医療費の削減にもつながる。	松林公民館	(アンケート)
5	政策目標3 政策目標6	聴覚障害者です。音声の情報が理解できない。災害の時に音声での情報がよく流れるが、文字情報と届くものが少なくて困る。防災無線はわからないので、リアルタイムで文字情報を出してもらえないか。障害のある人もない人も笑顔で安心して快適に暮らせるまちづくりをしてほしい。財政が厳しいという話があった。福祉の面で優先的にお金を回してほしい。福祉環境づくりを整えてほしい。	市役所(9月21日)	リアルタイム情報については担当課に伝えます。 いただいた提案の方向性はこちらも持っている。具体的なアイデアをこの場やその他、様々な場面でいただければと考えている。
6	政策目標3	政策目標の7つは全くそのとおり。これをいかに実行していくかである。シルバーの活用をもっと活用してほしい。シルバー人材として働こうと思っている。スポーツ公園をつくった方がいいが、有効活用するのは大変だろうと考えており、スポーツの資格などをとってボランティアで活動していこうと思っている。働きながら、あるいはボランティアで働きたい人は多くいると思うので、自動だけに頼らず、市も支援してほしい。	市役所(9月21日)	高齢化が進むという話をしたが、多くの人材がいると認識しており、ぜひ積極的に連携したいと考えている。
7	政策目標3 政策目標全般	本日は、要約筆記者派遣をありがとうございました。障害のある人もない人も安心して快適に暮らせる街づくりをして頂きたいと思います。 また、環境問題や、少子高齢化など全国レベルでの課題にも茅ヶ崎でできることをやって頂きたいです。	市役所(9月21日)	(アンケート)
8	政策目標3	茅ヶ崎市は老衰死が多いと言われており、安心して死を待てるまちとして、医療体制や介護体制を他市と比較してよりよくなることで、人が集まるのではないかと。市営病院が厳しいというのも聞いているが、辻堂の方に患者が多い病院がある。また、藤沢市では、国からの支援でやってきた取組を、支援がなくなった後も市独自の取組として続けるなど、サービス向上の工夫をしているようである。	小和田公民館	茅ヶ崎市は、老衰死が多く、亡くなる直前まで元気に暮らしていただいているものと考えている。 37ページのところで、高まる医療需要への対応として、市営病院も含めて、取組を進めている。
9	政策目標3	国は病院の再編、統合を進めている。茅ヶ崎市の市営病院は、幸い、国からの要請はないが、市として、民間との連携などを具体的に実施計画で考えてほしい。	市役所(10月3日)	病院の話では、市議会などで検討しているが、市営病院の経営改善を進めている。その中で、最終的な手段として、民間に譲渡することも考えているが、採算が取れない部門を残してくれない可能性があり、懸念しているため、今は経営改善としている。
10	政策目標3	市立病院については、職員の異動があまりにも早いことが問題だと考えている。専門的な仕事や連携して有機的な取組が求められる仕事などが増えているのに、従来型の組織経営を進めている、硬直した組織のあり方に問題がある。市民の命と健康を守るという責任を踏まえて、市営病院の経営を改善していくという総合計画にしていきたい。	市役所(10月3日)	おっしゃるとおり、技術の習得が必要な仕事など、慣れたら異動になるといった状況もある。 必要な医療を提供できる体制は守っていただきたい。
11	政策目標2 政策目標3 政策目標7	意見交換時に発言したものを再掲いたします。↓ ・財政の健全化に関して ①産業の誘致、商業施設の誘致、めぐまれた自然を活かした観光客の呼び込み等による税収の増加 ②市立病院の赤字解消(支出の削減) 民間に売却。半官半民による独立採算性 民間との統合・再編(厚労省の指標を参考に) ③茅ヶ崎市のみで産業誘致が難しい場合、寒川町との連携、さらにJR相模線の海老名折返し運転の導入等で海老名市、寒川町、そしてJRとの連携をお願いしたい。工場誘致のみでなく、農業についても連携が望ましいと思います。	市役所(10月3日)	(アンケート)
12	政策目標3	社会保障制度の適正な運営という中で、我々のような年金をきっちり収めてきた人たちは今そのおかげで支障なく生活できているが、若い世代で年金を未納な方がいる。そういう方は将来どうするのかと心配している。その時に、「生活困窮者の生活安定に向け、支援を実施します」という表現が気になった。困窮者の支援というやり方だと、若い方は、年金に入らなくても将来は行政が支援してくれるのだな、と受け止めるかもしれない。年金があるとこういうメリットがあるから、という言葉を入れたほうが若い人のためにもいいのではないかと。	ハマミーナまなびプラザ	確かにそういう印象を受ける方もいるかもしれないと感じた。表現は今後精査させて頂きたい。
13	政策目標3	保護受給者は茅ヶ崎市でも増加傾向にあると思うが、どの年齢層の受給者が増えているのか。	ハマミーナまなびプラザ	生活保護受給者については、主に高齢の受給者が増えている傾向にある。

14	政策目標 3	国民健康保険について、後期高齢者の医療保険と同様に、県単位化されるような話も聞いているが、市としてはどのような方針か。	ハマミーナまなびプラザ	国民健康保険については、他都道府県では完全に統一しているところもあるが、神奈川県ではある程度各市町村で自立的に行う方向性と聞いており、県内では緩やかな連携が始まっている。
15	政策目標 3	もう一点、各地区にボランティアセンターができたが、最近、それに携わるサポーターが高齢化しており、後継者がいない。最近では65歳を過ぎても皆働いており、地域に戻ってくるのは70歳を過ぎてからだ。そういう人に担い手になってもらうために、今後、どのようなフォローをしていく方針なのか。	ハマミーナまなびプラザ	地域の担い手不足は重要な課題と認識しており、様々な多世代の参加等の仕掛けが必要になってくるのではないかと、等の課題認識をしている。具体的にどのような方向性をとっていくかという点については、様々な団体等と話し合いながら行政の役割を考えたい。
16	政策目標 3 政策目標 6 政策目標 -行政経営	<ol style="list-style-type: none"> 1. 将来を見積もることは難しいが、迫り来る危機を明確に認識して、今から、その対応、リスクマネジメントを講じることは極めて重要。 2. 特に、令和の時代に必ず起こる人口激減と災害への対応は喫緊の課題。 3. 2040年、市の職員が半減した状況で、現在の福祉サービスを維持できるか。 4. 市の行政サービスを今から標準化して、ITとAIを活用していく政策を考えるべき。 5. 今後、市の職員には高い能力が求められる。頑張ってください。 	ハマミーナまなびプラザ	(アンケート)